

(様式3) 【学校用】

ふるさと教育 取組事例

学校名	邑南町立石見中学校		
学 年	主な教科等	主に関わる単元名	活用した教育資源 (ひと・もの・こと)
1	総合的な学習 の時間	地域を知り、地域を考える	<ul style="list-style-type: none"> ・ 邑南町内名所・史跡等 ・ 邑南町内公民館 ・ 邑南町内事業所
ねらい		地域の歴史や文化、自然等にふれたり、地域の産業について見聞きしたりする活動を通して、地域の方の思いを知り、ふるさとに対する理解を深め、今後の地域について考える。	
<p>1 取組の概要</p> <p>① 邑南町の名所をまわり、文化財や史跡等の見学をしたり、講師の話の聞いたりする。 (石見地域：旧山崎家住宅、宝光寺、諏訪神社 瑞穂・羽須美地域：賀茂神社、玉桜酒造、久喜銀山、久喜製錬所跡、志都の岩屋神社等)</p> <p>② 邑南町おすすめ観光モデルコースのリーフレットを作る(上記の見学地を含む)。</p> <p>③ 邑南町内の事業所を・邑南町内の事業所を訪問し、インタビューを行う。</p> <p>④ 報告発表会を行い、訪問して得た知識・情報を同学年の他の生徒に伝える。</p> <p>⑤ これまでの体験活動をふまえて、邑南町の良さと課題、探究したいことについて考える。</p> <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。 (ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分たちのふるさとに対する関心や愛着を高めたり、理解を深めたりするために、邑南町内の歴史や文化、自然に触れたり、文化財や史跡等について見聞きする活動に取り組んだ。 ・ ふるさとに対する理解を深め、地域の未来や今後の自分の生き方について考えさせるために、邑南町内の事業所を訪問し、地域の活性化に携わる人の思いや願いを学ぶための取組を行った。 <p>(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の考えや疑問を相手に伝える力をつけさせるために、地域の方へインタビューさせた。 ・ 自分の体験や思いを相手に分かりやすく伝えるために、ICT機器を使って発表内容や発表方法を工夫させた。 ・ 物事の本質(良さと課題)を見つめさせるために、地域の今を客観的に見て考えさせた。 <p>3 児童・生徒に見られた変容(どのような力が身に付いたか等) (ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分たちの身近にある文化財や史跡等の価値に気づき、ふるさとに対する誇りをもつことができた。 ・ 地域社会を支える方の取組のすばらしさや尊さを感じることができた。 ・ 物事をさまざまな角度から見つめ(地域の良さと課題を考え)、課題解決をしていく力が身につくつつある。 <p>(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 周りの生徒と協働する力が身についた。 ・ 自分の体験や思いについて、相手意識をもって伝える力が身についた。 <p>4 課題や今後の展望</p> <p>生徒が地域の課題を自分事として受け止め、課題解決に向けてさらに主体的に学んだり、地域と関わったりしていくことが必要だと考えている。</p>			

※取組の様子がわかるような画像(1枚が500kb以下)を数枚貼り付けてください。

※この事例をしまねのふるさと教育ホームページに掲載する予定のため、画像は必ず承諾を得たものにしてください。



※取組の様子がわかるような画像(1枚が500kb以下)を数枚貼り付けてください。
 ※この事例をしまねのふるさと教育ホームページに掲載する予定のため、画像は必ず承諾を得たものにしてください。